

今年の当地域の景気見通しは

「ますます悪化」と「企業間格差の拡大」予想が8割強

- ★ 「当面の経営上の問題点」について、1位が「需要の停滞」の156社。2位が「原材料価格の上昇」の88社。「取引条件の悪化」が59社で3位。
- ★ 「2008年(平成20年)の当地域の景気見通し」について、4割強の96社(42.7%)が「全体的にますます悪くなる」と回答。続いて88社(39.1%)が「大企業は景気回復、中小・零細企業は悪化と景気格差が広がる」と回答し、合わせて8割強の184社が先行き不安を感じている。
- ★ 「買い物をする場合、主に参考にする情報源(2つ回答)」について、約7割にあたる153人(68.0%)が「オリコミ(チラシ)広告」と回答。続いて83人(36.9%)が「小売店店頭」と回答。

平成19年10～12月期 三次商工会議所管内(旧三次市) 景況調査【概要】

三次商工会議所

平成20年1月に実施した第71回三次商工会議所管内(旧三次市)景況調査の結果は次のとおり。本調査は、三次商工会議所管内(旧三次市)の企業を対象に四半期ごとに実施するもので今回が71回目。市内の500事業所を抽出し、集計企業数は231社(小売業66社、卸売業29社、製造業44社、建設業47社、運輸・交通業16社、観光・サービス業29社)で回収率は46.2%。

【概況】

今期(10～12月)の調査結果を見ると、自分の事業所の状況をどう見ているかを示す業況D.I.は、全業種平均で▲23.1と、3ヶ月前の前回調査▲33.8から10.7ポイント改善した。業況が「かなり好転」と答えた事業所が全体の1.3%、「やや好転」が18.7%で、逆に「やや悪化」が32.4%、「かなり悪化」が10.7%だった。同様に、売上D.I.も11.3ポイント改善して▲16.0。採算D.I.についても10.9ポイント改善して▲35.0。前回調査よりD.I.値は軒並み10ポイント以上改善しているが、季節的要因によるものと思われる。その証として来期見通しは軒並みマイナス数値が高くなっている。今期改善したとは言え、過去3年間の同時期に比べると最も悪く、景気の回復を感じることは出来ない。原材料(商品)仕入価格D.I.は、40.3から57.5へ上昇し、さらに高値で推移しているように思われる。

そんな中、今回事業所に聞いた「原油・原材料等の価格上昇に伴う販売価格(請負契約代金、利用代金等含む)への転嫁」について、「仕方なく値上げした」とする事業所は約2割の42社(19.2%)に過ぎず、半数近くの96社(43.8%)は「値上げしたいが出来ない」と価格転嫁が進んでいない現状が浮き彫りとなった。その他、「今後値上げをする予定」としたのは37社(16.9%)。ちなみに「原油価格等の影響はない」と回答したのはわずか7社(3.2%)。

※ DI値(景況判断指標)について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

業況DI (好転割合) - (悪化割合)

売上DI (増加割合) - (減少割合)

採算DI (好転割合) - (悪化割合)

業況は、全業種合計で今期▲23.1。業種別では6業種のうち、小売業、製造業、建設業、観光・サービス業の4業種でマイナス幅が改善した。しかしながら、卸売業、運輸・交通業の2業種では前期に比べ大幅悪化。特に回答事業所数は少ないものの、運輸・交通業では「やや好転」と回答した事業所は1社のみと厳しい状況が続く。(ちなみに「かなり好転」はゼロ)

売上は、全業種合計で今期▲16.0。業種別では、小売業、製造業、建設業、運輸・交通業の4業種でマイナス幅が改善した。今回、売上高が増加したと回答した54社のうち、5割強の28社が「季節的な増加」と回答した。

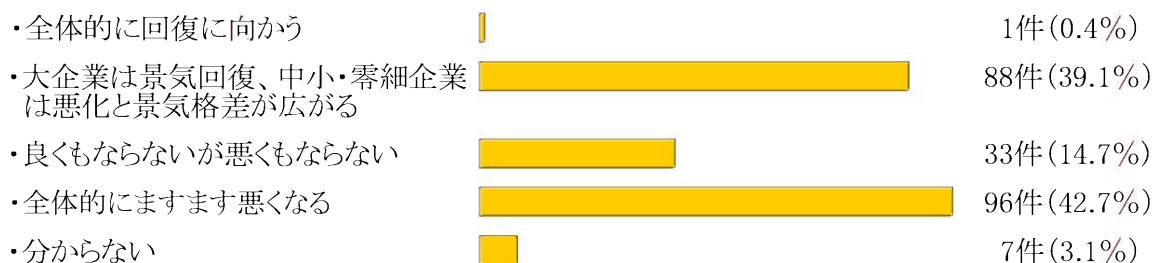
原材料(商品)仕入価格は、全業種合計で今期57.5。業種別では、卸売業を除く5業種でマイナス幅が上昇した。唯一下降した卸売業でも48.1と高値で推移している。

採算は、全業種合計で今期▲35.0。業種別では、卸売業を除く5業種でマイナス幅が改善したが、▲30台と依然として厳しい状況が続いている。

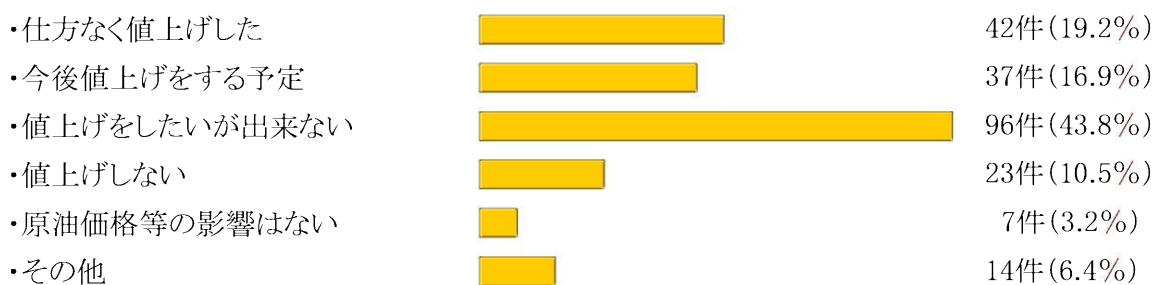
【当面の経営上の問題点】(上位三項目・複数回答)



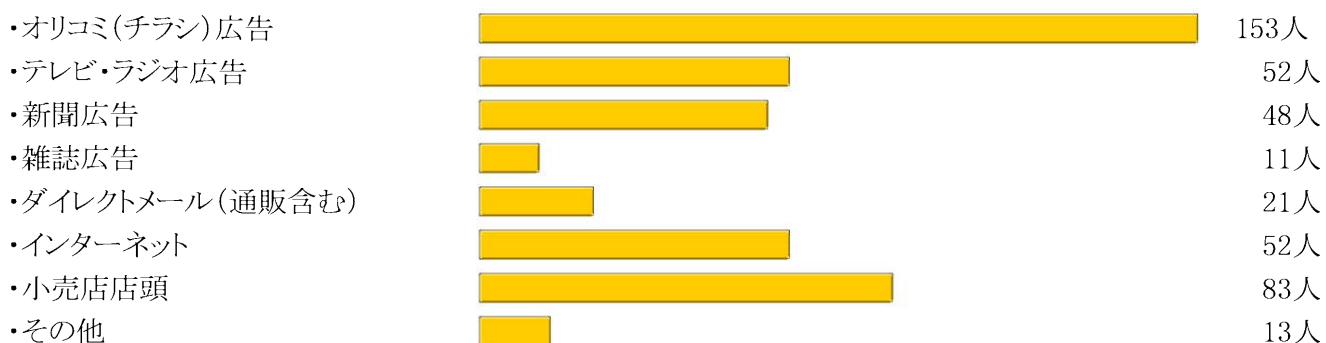
【2008年(平成20年)の当地域の景気見通しについて】



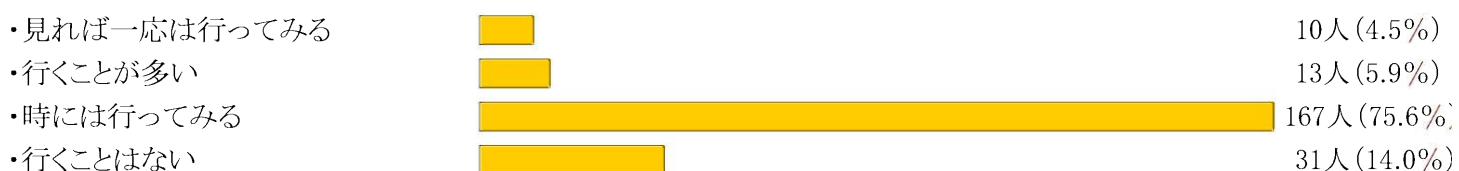
【原油・原材料等の価格上昇により影響が出ていると思われますが、それに伴い販売価格(請負契約代金、利用料金等含む)はどうされましたか?】



【買い物をする場合、主に参考にする情報源は?】(2つ回答)



【オリコミ(チラシ)広告に対する関心度と商品購買行動について】



【業況DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 23.1	▲ 41.0
小売業	▲ 22.7	▲ 40.6
卸売業	▲ 35.7	▲ 32.1
製造業	▲ 16.3	▲ 41.9
建設業	▲ 19.1	▲ 38.3
運輸・交通	▲ 50.0	▲ 69.2
サービス業	▲ 12.0	▲ 40.7

【売上DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 16.0	▲ 39.1
小売業	▲ 13.8	▲ 32.3
卸売業	▲ 25.0	▲ 34.5
製造業	▲ 7.0	▲ 45.2
建設業	▲ 21.3	▲ 42.6
運輸・交通	▲ 13.3	▲ 33.3
サービス業	▲ 18.5	▲ 46.4

【採算(営業利益)DI】

	前期に 比べて	来期の 見通し
全業種	▲ 35.0	▲ 50.5
小売業	▲ 36.9	▲ 50.0
卸売業	▲ 33.3	▲ 42.9
製造業	▲ 25.6	▲ 50.0
建設業	▲ 40.4	▲ 51.1
運輸・交通	▲ 50.0	▲ 63.6
サービス業	▲ 29.6	▲ 53.6

(好転割合－悪化割合)

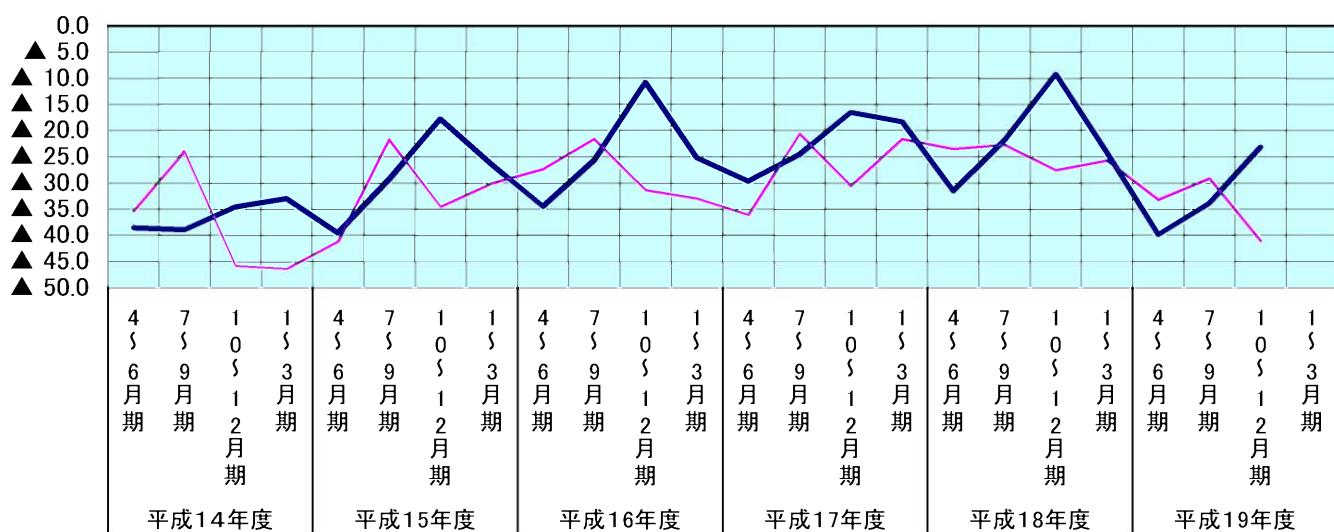
(増加割合－減少割合)

(好転割合－悪化割合)

全業種

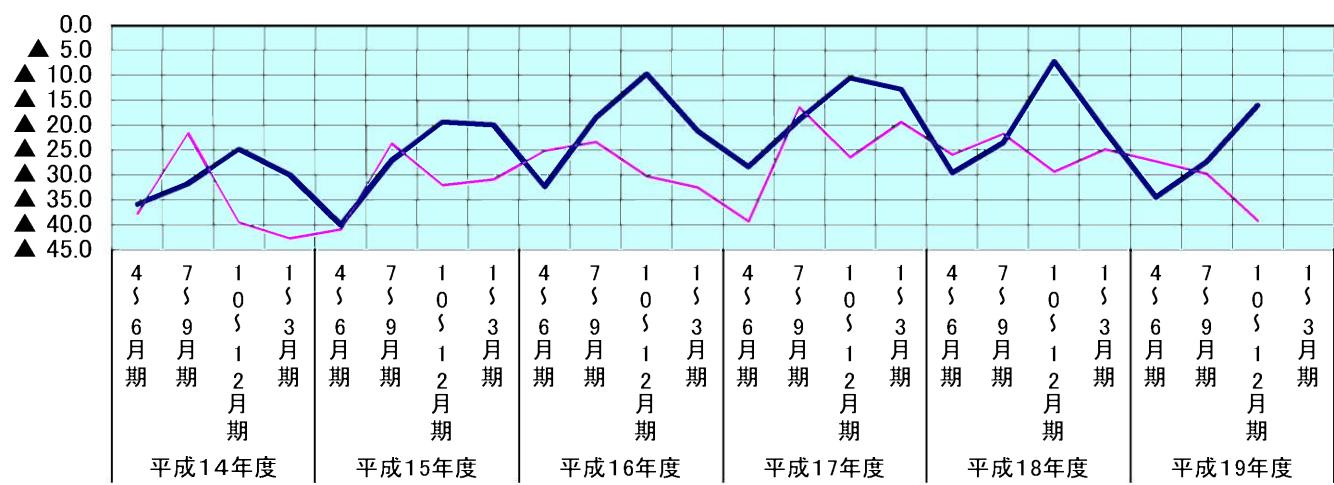
業況D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



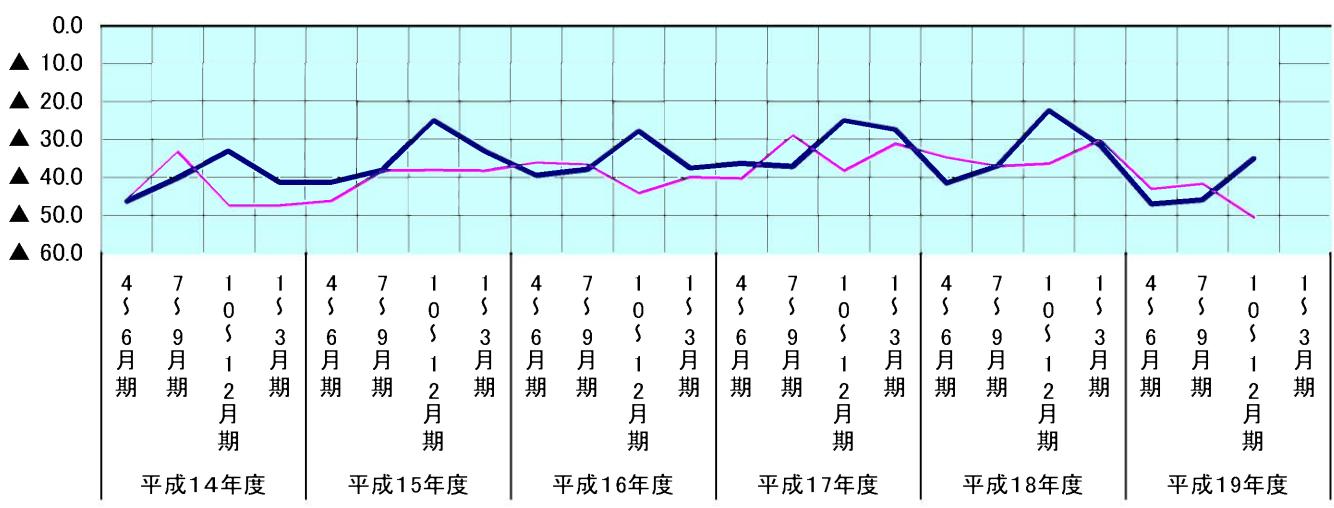
売上D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



採算D.I.の推移

■ 前期比 ■ 来期見通し



【景気天気図】

業種	項目	業況	売上	採算
小売業	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			
卸売業	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			
製造業 (工業)	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			
建設業	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			
運輸・交通業	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			
観光 サービス業	10月～12月 実績			
	1月～3月 見通し			

景気天気図の説明

